

2002年4月9日

デジタル絵画システム「KaleidoArt」に 情報発信型モデルを追加

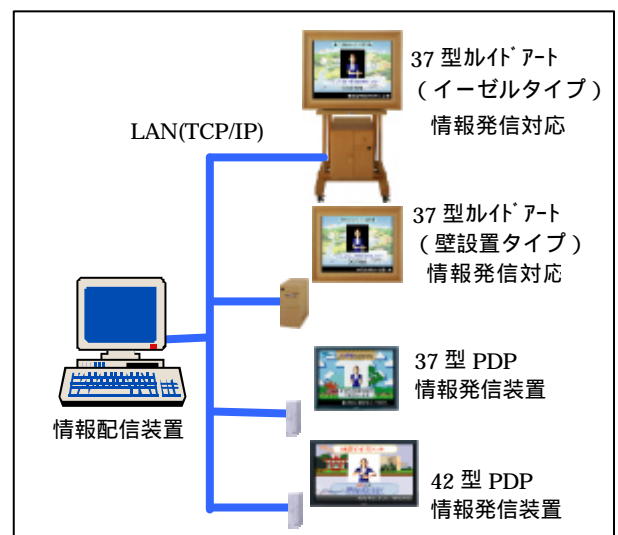
「手話アニメ」を取り入れたコンテンツ表示により
ユニバーサルデザインに配慮した情報発信システムを提供

(株)日立情報システムズ(社長:高須昭輔、本社:東京都渋谷区)は、現在発売中のデジタル絵画システム「KaleidoArt(カレイドアート)」に、ネットワークによる情報配信機能と「手話アニメ」によるコンテンツ表示機能を組み込み、ユニバーサルデザインに配慮した情報発信型モデル「KaleidoArt 情報番」を、5月1日より発売いたします。

2000年6月に当社が発売したデジタル絵画システム「KaleidoArt」は、絵画コンテンツの表示にマッチする意匠を施した高精細表示装置(XGA対応37型プラズマディスプレイ)、映像制御装置、映像ソフト(専用絵画ソフト)から構成されるデジタル絵画表示機能を備えるシステムです。

近年、障害者や高齢者に配慮した社会インフラも整備されつつあり、さらに一歩進んだ考え方として「ユニバーサルデザイン」(年齢や能力に係わりなく、すべての生活者に対して適合するデザイン)が提唱されはじめております。

今回発売する「KaleidoArt 情報番」は、デジタル絵画システム「KaleidoArt」の情報発信機能を強化させ、ネットワークによる情報配信機能及び「手話アニメ」を取り入れたコンテンツ表示機能を組み込み、聴覚障害者の方々にも配慮した情報配信を提供するシステムとしております。



カレイドアート(情報番)システム概念図



情報発信装置画面イメージ図

本システムは、表示コンテンツとしては、Microsoft PowerPoint、HTML、テロップ(テキストファイル)表示に対応しています。また、情報発信機能としては、1台の情報配信装置から、ネットワークにより最大30台の情報発信装置に、「パソコン画像+テロップ」による情報発信に対応しています。

情報配信装置は、各情報発信装置に対し設置場所や用途別に別々の内容を配信可能であり、また、表示スケジュールを組み、配信を行うことも可能です。

今回発売するモデルは、次の4種類です。

1. デジタル絵画表示機能と情報発信機能を切替えて使用できる 37 型（壁面設置型）
2. デジタル絵画表示機能と情報発信機能を切替えて使用できる 37 型（イーゼル設置型）
3. 情報発信機能のみの 37 型（壁面設置型）
4. 情報発信機能のみの 42 型（壁面設置型）

自治体・公民館・文化ホール・図書館・美術館・病院のロビー、ホールなどの公共施設において住民、来館者への情報サービスにご使用いただけるものと考えております。

1. 「KaleidoArt 情報番」の特長

【手話アニメ表示】

「手話アニメ」を取り入れたコンテンツ表示により、聴覚障害者の方々にも配慮した情報発信システムとしております。

【表示コンテンツ】

PowerPoint, HTML で作成したコンテンツも表示できるため、手間をかけずにコンテンツを作成できます。

【高精細表示装置の採用】

37 / 42 型のシステムは、高精細のプラズマディスプレイの採用により、高画質な情報を提供します。

【マルチ画面表示機能】

「パソコン画面」「パソコン画面+テロップ」のマルチ画面表示が可能です。

【ネット配信機能】

本システムは、情報配信装置と情報発信装置で構成されており、情報配信装置と情報発信装置は LAN を用いて接続できます。

【複数の情報発信装置への配信機能】

本システムに接続する情報配信装置は最大 30 台の情報発信装置に対し、別々のコンテンツ及び表示スケジュールを配信できます。

【緊急割り込み送信機能】

表示スケジュール設定済みの配信内容に対して、割り込みメッセージを送信することが出来るため、緊急時の情報発信にも対応できます。

2. システム構成・内容

2.1 情報配信装置

項目	機能
使用ネットワーク	LAN(TCP/IP)
接続端末	最大 30 台(グループ化可能)
コンテンツ配信	グループ毎
スケジュール配信	最大 10 週間分迄(グループ毎)
配信コンテンツ	PowerPoint/HTML/テキスト 手話コンテンツ/テロップ
割込み配信機能	一斉/グループ単位/端末単位

2.2 情報発信装置

タイプ	型式	表示装置	設置,意匠	表示機能	情報発信可能コンテンツ	価格
37 型加イトアート イーゼルタイプ	KA3701-S	37 型(4:3)XGA プラスディスプレイ	イーゼル (額付)	名画/情報発信	PowerPoint/HTML 手話コンテンツ/テロップ	410 万円
37 型加イトアート 壁面設置タイプ	KA3701-W	37 型(4:3)XGA プラスディスプレイ	壁面 (額付)	名画/情報発信	PowerPoint/HTML 手話コンテンツ/テロップ	390 万円
37 型情報発信装置 壁面設置タイプ	KA3702-W	37 型(4:3)XGA プラスディスプレイ	壁面	情報発信専用	PowerPoint/HTML 手話コンテンツ/テロップ	310 万円
42 型情報発信装置 壁面設置タイプ	KA4202-W	42 型(16:9)HD プラスディスプレイ	壁面	情報発信専用	PowerPoint/HTML 手話コンテンツ/テロップ	290 万円

3. 販売価格および計画

- (1) 販売価格：290 万円から
- (2) 販売開始：2002 年 5 月 1 日
- (3) 販売目標：2002 年度で 100 セット、3 億 3 千万円の販売を目標

4. 問い合わせ先

【商品に関する問い合わせ】

商品問合せセンター FainDesk (ファインデスク)

TEL 0120-346-401 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00 (土・日・祝日は除く)

FAX 03-3770-5712 e-mail faindesk@hitachijoho.com

【発表に関する問い合わせ】

社長室文書広報課 松林 (〒150-8540 東京都渋谷区道玄坂 1-16-5)

TEL 03-3464-5073 FAX 03-3496-5684

以上

*記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です